

3 第159号 くるめ福祉

4. ボランティア活動の活性化



ボランティア講習会

- ・ボランティア活動の促進を図るため、ボランティア連絡協議会と連携・協力し、ボランティアグループの情報交換や活動協力など連携づくりを進めました。
- ・団体の活動補助では、「ボランティア団体活動活性化補助事業」により、37団体に対して活動資金の助成をし側面から活動を支援しました。

5. 福祉教育の推進

- ・学校などにおける福祉教育の充実を図るため、市内の保育園から高等学校まで、32校を福祉協力校として指定し、連絡会の開催、福祉教育指導者講習会等実施し、福祉への理解を進める機会としました。
- ・福祉教育の支援のために福祉機器や教材の無料貸出をするとともに、障害当事者やボランティア活動者をゲストティーチャー[※]として派遣しました。

※【ゲストティーチャー】小・中学校等で、障害者等の社会的な課題について、児童生徒に伝える指導者。(関連記事6ページ)



福祉教育

6. 広報啓発機能の強化

- ・市社会福祉協議会に関する基本的な情報(事業報告、決算報告、運営方針及び予算など)について広く周知するとともに、わかりやすく、参加したくなる広報啓発を進めるため、ホームページやフェイスブック・ツイッターといったソーシャルネットワークサービス(SNS)を活用しました。

7. 指定管理受託施設の運営

- ・平成27年度より指定管理者となった3施設「久留米市総合福祉会館」、「田主丸老人福祉センター」及び「三潁総合福祉センターゆうゆう」について、福祉活動の拠点施設として、円滑な運営に努めました。

貸借対照表(平成28年3月31日現在)

(資産の部)	1,015,492,911円	(負債の部)	185,848,842円
流動資産	241,155,578円	流動負債	58,290,522円
現金預金	190,757,835円	事業未払金	23,339,387円
事業未収金	50,347,743円	未返還金	32,840,291円
前払金	50,000円	預り金	127,826円
固定資産	774,337,333円	職員預り金	1,873,830円
基本財産	222,622,674円	前受金	109,188円
その他の固定資産	551,714,659円	固定負債	127,558,320円
		退職給与引当金	127,558,320円
		(純資産の部)	829,644,069円
		基金	259,577,919円
		国庫補助金等特別積立金	105,413,805円
		その他の積立金	169,634,890円
		次期繰越活動収支差額	295,017,455円
		(うち当期活動収支差額)	17,270,388円
資産合計	1,015,492,911円	負債・純資産合計	1,015,492,911円

※詳しい事業報告や決算の内容は、市社会福祉協議会事務局及びホームページで閲覧できます。
ホームページ「久留米市社会福祉協議会」<http://www.heartful-volunteer.net>